

## Robovie-X の主な仕様



---

大きさ:	高さ343×幅180×奥行き71(mm)
重量:	1.3kg(バッテリー搭載時)
自由度:	頭 1自由度 腕 6自由度 脚 10自由度 =合計17自由度
サーボモータ:	VS-S092J×17

---

VS-RC003HV

「VS-RC003HV」仕様

- 寸法: 52×48(44)×13mm
- 重量: 21g
- 対応動作電圧: 5~16V
- サーボモータ出力: 30ch
- PCとのインターフェース: USB(HID)
- 付属ソフトウェア: Robovie-Maker2
- 音声出力機能搭載(2W)
- IXBUS拡張ボード搭載(1ポート)

内蔵コンピューター:

【IXBUS対応拡張ボード一覧】

- ・ジャイロ/加速度センサ拡張ボード「VS-IX001」
- ・16ch LED拡張ボード「VS-IX004」
- ・16ch デジタル入出力拡張ボード「VS-IX007」
- ・8ch アナログ入力拡張ボード「VS-IX008」

---

眼:	両目部分にLEDを標準搭載(VS-LED1×2)
通信:	USB(HID)

---

---

電源: ニッケル水素電池 6V 1400mAh

---

駆動時間 約30分

---

付属ソフト: Robovie Maker2

---

製品商品構成:

- フレーム部品
- サーボモータVS-S092J×17
- バッテリ
- 充電器
- CPUボードVS-RC003HV
- CD-ROM(取扱説明書、Robovie-Maker2)
- USBケーブル
- その他

---

特徴:

- 顔パーツの両目部分にモーションで制御可能なLEDを二つ。動きに合わせて眼を光らせる事が出来ます。
- 音声出力機能を標準で搭載。
- 市販ゲーム機用のゲームパッド(無線タイプにも対応)
- ロボビーメーカーで様々な動作を作成可能、より使いやすく改良されました。
- 細身で、多軸構成、音声出力機能搭載で、キャラクター作成に適しており、外装を着せてキャラクターロボット化することも容易
- ジャイロセンサや8chアナログ入力などの拡張基板を接続できます。拡張したセンサはモーション中にも「センサが一定の値になったら任意のモーションを再生」などのように組み込むことができ、例えばPSD距離センサを使用して目の前に人が来たら反応してモーションを再生するようにして、受付ロボットなどを作成することもできます。

---